

2025年度町田市立南大谷中学校吹奏楽部の指導方針等について

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
顧問	加藤 優	外部指導員はいませんが、 講師の方をお呼びします。		
顧問	菊地 貴子			

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「心豊かで他を思いやり」、心身共に「健康でくじけない生徒」の育成を教育目標とする本校において、部活動という集団活動を通じて、人間的交流を深め、高度な心身の鍛練と技能を有する生徒の育成を目指す。
常に感謝の気持ちをもって活動できる部員、南大谷中生として自覚と誇りをもって活動できる部員。(報恩感謝の気持ちを忘れない)
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
- ・東京都中学校吹奏楽コンクール金賞・上位大会を目指して活動に取り組む。
 - ・地域のデイサービスでのコンサートなど、地域の活動に積極的に参加する。
 - ・校内での演奏ではパフォーマンスをつけ、自分達だけではなく皆に楽しんでもらえるように工夫する。

3 指導方針

- (1) 部活動の基本活動方針
知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む部活動になるように取り組む。
生徒の自主的・自発的な参加と教育課程との関連を大切にして活動する。
地域との連携を図りながら活動する。
- (2) 部活動の実施状況
活動は週5日を基本とする。
目的意識を高くもち、部活動を行うにふさわしい人格の育成にも努めながら、個々の技能を高める。
- (3) 練習試合・大会等の計画
8月の東京都中学校吹奏楽コンクール金賞・上位大会進出が最大の目標ではあるが、その他にも、7月に連合音楽会や、12月1月にアンサンブルコンテスト、4月と12月に校内でのミニコンサートや地域の活動のお手伝い等にも積極的に参加する。
- (4) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで準備・片付け等を行い、他の生徒の模範となるようにする。
- (5) 生徒相互の人間関係
部活動という集団活動を行っていく中で、思いやりや協調性、責任感、互いに磨き合い、高め合う精神を涵養する。
- (6) 学習と部活動
学習と部活動の両立を図るため、家庭学習への取り組みを全校体制で行う。

4 活動状況

(1) 週の活動予定と活動場所

曜日	活動時間	活動場所	朝練習
月	午後4時から午後6時	第2音楽室・教室	無 ※適宜
火	午後4時から午後6時	第2音楽室・教室	
水	休息日（自主練習可能）	第2音楽室	
木	午後4時から午後6時	第2音楽室・教室	
金	午後4時から午後6時	第2音楽室・教室	
土	午前または午後（大会前は変動有）	第2音楽室・教室	
日	適宜		

(2) 体罰・暴言等のない指導

顧問と生徒間では、信頼関係に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、服務自己防止研修や体罰関連行為のガイドライン、体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問は、体罰・暴言等のない指導について理解を図る。

(3) 生徒間の暴力禁止

部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃から指導を徹底する。いじめ等についても、十分に注意を払い、早期発見、早期対応を心がける。

(4) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(5) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。用具・器具等による事故の未然防止のため、日頃から点検をこまめに行う。

5 会計等について

本部活動では、部費を徴収し、保護者代表による会計担当を設置するとともに、部活動保護者会で会計報告を行う。

6 主な年間計画

学 期	内 容
1 学期	部活動保護者会（指導方針等説明）（地域連携） 新入生歓迎会・コンクールに向けての練習 チャリティーコンサート
夏季休業	コンクールに向けての練習・連合音楽会とコンクールに参加 訪問演奏
2 学期	50 周年式典演奏（地域連携）
冬季休業	アンサンブルコンテストへ向けて練習
3 学期	卒業生を送る会と定期演奏会に向けての練習活動
春季休業	卒業生を送る会・定期演奏会（地域連携）